

## 訓練支援計画書（シラバス）

科名：生産技術科

授業科目の区分		授業科目名	必修・選択	開講時期	単位	時間／週
訓練課程	専門課程	情報処理実習	必修	2・3	4	4
教科の区分	系基礎実技					
教科の科目	情報処理実習					
担当教員		曜日・時限	教室・実習場		備考	
授業科目に対応する業界・仕事・技術						
製造業における加工・組立業務 製造業における品質・生産管理業務 製造業におけるラインオペレータ		製造業における加工オペレータ 製造業における設計業務 製造業における保全業務				
授業科目の訓練目標						
授業科目の目標		No	授業科目のポイント			
表計算ソフトの活用及びプログラム言語によるコンピュータプログラミング法を習得する。		①	関数の活用ができる。			
		②	データベースの活用ができる。			
		③	マクロ処理ができる。			
		④	プログラム作成手順を知っている。			
		⑤	主なコントロールを使用できる。			
		⑥	フォームの作成ができる。			
		⑦	コントロールの活用ができる。			
		⑧	プログラミングができる。			
		⑨				
		⑩				

授業科目受講に向けた助言	
予備知識、技能・技術	「コンピュータ基礎」で学んだ文書作成ソフトや表計算ソフトの基本的な操作方法について理解しておいてください。
受講に向けた助言	企業では、コンピュータで作成した各種書類や資料、図面等がごく普通に扱われており、コンピュータを道具として使いこなすことは、専門的な職務を行う上でも必修となっています。また、機械技術者として実験から得られたデータを整理し活用するためにプログラミングをすることも必要です。 本実技科目では、「コンピュータ基礎」で学んだ基礎能力をもとに、マクロ技法やプログラミング言語などのより高度なアプリケーションの利用技術を習得することで、総合制作実習等において問題解決に対応するための基礎能力を養います。マクロ技法やプログラミング言語を習得するためには、多くの課題を自分で実際に作成することが近道です。わからないことを積み残さないよう毎回の授業をしっかりと理解してください。自分自身で学習することはもちろん、わからないことは質問や討議に応じますので積極的に申し出てください。課題は必ず期限内に提出してください。
教科書及び参考書	教科書：自作テキスト 参考書：30時間でマスター Windows10対応 Excel2007VBA（実教出版）
授業科目の発展性	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">情報処理実習</div> <div style="width: 20px; border-bottom: 1px solid black;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">総合制作実習</div> </div>

評価の割合								
指標・評価割合	評価方法	試験	小テスト	レポート	制作物	成果発表	その他	合計
	評価割合		20			40	30	10
授業内容の理解度		5			20	5		
技能・技術の習得度		10			10	5		
コミュニケーション能力								
プレゼンテーション能力						20		
論理的な思考力・推論能力		5				10		
取り組む姿勢・意欲								10
主体性・協調性								

週	授業の内容	授業方法	訓練課題 予習・復習
1週	ガイダンス 1. 表計算ソフトの活用 (1) 関数の活用	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
2週	(2) データベースの活用	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
3週	(3) マクロ処理	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
4週	(4) VBエディタの活用	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
5週			
6週	(5) マクロプログラミング	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
7週			
8週	(6) ユーザフォームの活用	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
9週			
10週	2. プログラム言語の基礎 (1) プログラム言語の基本操作	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
11週	(2) プログラム作成手順	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
12週	(3) 主なコントロール		
13週	(4) フォームの作成	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
14週	(5) コントロールの活用	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
15週	(6) コントロールとプロパティ設定	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
16週	(7) プログラミング法	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
17週	(8) コードの記述	実習	時間内に課題演習が終わらなかった場合は、次回までに終わらせてください。
18週	(9) ファイル入出力 評価	実習 評価	試験を実施するので、これまでの学習内容を復習しておいてください。